

第2期健康横浜21 中間評価に関する市民意見募集の実施結果について

1 実施概要

(1) 意見募集期間

平成29年10月10日(火)～11月10日(金)

(2) 周知方法

ア 中間評価冊子の配布 (3,000部)

区役所、市民情報センター、行政サービスコーナー、健康福祉局保健事業課

イ 関係団体(健康横浜21推進会議委員等)への説明

ウ その他

広報よこはま10月号、本市ホームページでの周知

(3) 意見提出方法

郵送、FAX、電子メール

2 実施結果

(1) 意見総数

ア 人数 75人

イ 意見数 139件

(2) 意見提出方法

提出方法	人数(意見数)
郵送等	59人(108件)
FAX・電子メール	16人(31件)

(3) 項目別意見数(139件)

項目		意見数	
1	中間評価全体	13件	
2	分野別・ライフステージ別	運動	17件
		食生活	15件
		歯・口腔	12件
		休養・こころ	24件
		がん検診・特定健診	8件
		喫煙	8件
		育ち・学びの世代	3件
		働き・子育て世代	7件
		稔りの世代	9件
			小計
3	その他	つながり	10件
		その他	13件
		小計	23件

(4) 提出された意見への対応状況 (139 件)

項目	意見数
1 素案にご賛同いただいたもの	24 件
2 意見の趣旨が素案に含まれているもの	5 件
3 ご意見をふまえ、原案に反映するもの	27 件
4 取組の際の参考とするもの	75 件
5 その他	8 件

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
1	近くに対象になる年代があまりいないので実感はないのですが、資料を見る限りでは、上向きの様子でこのまま活動を続けていけば良いのではないのでしょうか。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
2	進展の困難を感じますが、ぜひ継続いただけますようよろしくお願い致します。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
3	数字ですぐに現れるものでは無い様に思います。人生の長い間のコツコツと育てる健康ライフでの結果です。	取組の際の参考とするもの	健康についての行動変容が起きるまで長い時間がかかると考えています。指標項目だけでの評価ではなく、区や市の取組、中間評価検討部会等のご意見を踏まえて評価を行ってまいります。
4	世代別の「評価」そして「振り返り」がよくできていた。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
5	データに基づいた丁寧な分析をされており、ここまでする自治体は少ないのではと思いました。またデータだけでなく、そこからデータには出てこない事柄についても検討しており、大変良い評価が行われていると感じました。今回の評価をもとに、健康寿命延伸に向けた良い取組が行われることを期待しています。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
6	中間評価は概ね正当な評価を行っていると思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
7	中間評価は良い結果と考えますので良かったと思います。今後も継続した活動をお願いします。なお、横浜市でこの様な活動を行っていることを今回初めて知りました。もう少しPRしても良いかと考えます。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、第2期健康横浜21について市民の皆様に広く知っていただけるよう取組を進めてまいります。
8	少しずつ数値が上がってきているかもしれないが、稔りの世代は時間があったり情報を取り入れる機会が多いと思うので、育ち・学びの世代、働き・子育て世代への色々な情報を発信していくことが目標値に近づける方法だと思う。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	世代に偏ることなく、あらゆる年代への情報提供を工夫して取り組めるよう原案に反映します。
9	食生活を勉強して、地域で活動しています。計画は良いと思う。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
10	現実の状況で、全くその通り節に感じます。協力しつつ取組に期待します。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
11	後期高齢者に近い者にとって、内容はもっともな内容で大変よくまとめられていると思います。この内容が市民がどれだけ実行し長命に至るか、私自身頑張っていきたいと思います。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
12	中間報告では、稔りの世代は健康への意識が高く、若い世代のうちからの取組が重要と感じます。また、育ち学び、働き子育て世代に分けるのではなく、例えば学生、20代、30代など年代別に対象者を分けるのも取り組みやすいのではと思います。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	世代で区切らず、企業・事業所にお勤めの方やそうでない方など、それぞれの方にあつた働きかけを進めていく必要性もあると考え、ご意見の趣旨を踏まえ「重点取組方針 働き・子育て世代」に反映します。
13	全体的に目標値に近づいている様に思えますが、数値変化「B」が多く、もう少し活動をわかりやすく働きかける必要性を感じます。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、第2期健康横浜21とその活動をわかりやすく示すことが出来るように工夫してまいります。
14	元気づくりステーションに参加し、体操(ハマトレ)と仲間の皆さんとのコミュニケーションにより、認知力、身体力が上がったと感じました。又、地域の行事、ケアプラザでのボランティア活動等に参加する事で人の輪が広がりました。	案にご賛同いただいたもの	横浜市では、高齢者がいつまでも健康でいきいきとした生活を過ごせるよう、身近な場所で介護予防に取り組むグループ活動「元気づくりステーション」を拡げています。今後も、地域の中で楽しく健康づくり・介護予防が続けられるよう、取組を着実に進めてまいります。
15	私共の地域では「運動」について①1時間程度の7コース②2～3時間の7コース③1万歩の7コース④30分～40分の自分達の地域まわりの7コースと合計28コースを設定してレインボーコースと称しウォーキングをすすめています。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、事例として今後ウォーキングをすすめる際の取組の参考とさせていただきます。
16	ウォーキングばかりでなく健康体操の推進もしてほしい。保健活動や町内等で行うウォーキングはいきなり10kmとか逆に健康を害するものがあり町民の推進活動として推奨するのはいかがかと思われます。区役所等で適正に指導してほしいです。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	ウォーキングをはじめとした運動習慣の定着や、身近な地域で参加しやすい運動の取組等の推進について、「重点取組方針」へ反映します。また、適切な運動方法について普及啓発を進めてまいります。
17	ストレス対策も含めて日常生活の中に運動を取り入れることが今後の健康づくりにとってますます重要になると考えます。	取組の際の参考とするもの	健康増進の基本要素である「運動」「食生活」「歯・口腔」「喫煙・飲酒」「休養・こころ」の5つの分野を組み合わせることで、心身の健康づくりにつながると考えています。ご意見を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
18	ロコモティブシンドロームは5年程前知りました。それ以前に椅子からの立ち上がりが不自由になりました。太っていましたが、体力はある方で活動的でしたので不可解でした。	取組の際の参考とするもの	ロコモティブシンドロームは、加齢に伴う筋力低下や骨・関節の疾患等、運動器の障害により、「立つ、座る、歩く」などの移動能力が低下する状態のことをいいます。予防のためには、活動量だけでなく、バランスのとれた食事や効果的な筋トレ等が重要です。ご意見を踏まえ、さらにロコモティブシンドロームの普及啓発ができるよう取組を進めていきます。
19	歩くことだけが健康寿命を伸ばすとは限らない。筋トレニングなど手軽に出来る施設が多いといい。	取組の際の参考とするもの	歩くことだけでなく、健康増進の基本要素である「運動」「食生活」「歯・口腔」「喫煙・飲酒」「休養・こころ」の5つの分野を組み合わせることで、心身の健康づくりにつながると考えています。また、スポーツセンターや公園等にてトレーニング機器や健康器具を設置しておりますが、ご意見については、今後の取組の参考とさせていただきます。
20	簡単なスポーツ等楽しめる時間が作れる環境が作れるようにしなくてはいけないと思う。	取組の際の参考とするもの	運動を継続する仕組みや、運動しやすくなる環境づくりを進める必要があると考えています。ご意見を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
21	健康には車依存から歩く生活が大事。自分に感謝、他人にありがとうの気持ちで。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
22	小学生高学年になるにつれて肥満の子供が多くみられる学校がある。小学生の運動習慣について取り組みを強化してほしい。	取組の際の参考とするもの	学校等での体力向上への取組は重要と考えます。今後、運動機会の確保、運動習慣の改善に向けて、教育等の関連分野と連携し、取組を進めていきます。
23	体力測定やウォーキングも参加者が増えて、健康に気を付けている人が多くなっている。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
24	ウォーキングポイント(歩数計)は、一人でもできるので、良いきっかけになったと思います。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
25	ウォーキングポイントの点数をコンビニで出来るとうれしいです。	取組の際の参考とするもの	ウォーキングポイント事業の読み取りリーダーは、コンビニを含む市内約1,000か所の協力店舗・施設に設置されています。概ね市内全域に設置を進めている状況ですが、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
26	ウォーキングポイントが故障して、やめたいけどどうするかわからない。	その他	事業の参加をやめる(退会)手続きは、ご本人様より下記事務局までご連絡ください。 ・よこはまウォーキングポイント事業事務局 電話番号0570-080-130 受付時間: 平日9:30~17:30(土日祝除く)、FAX0120-580-376、メールnavi-ywp@ml.city.yokohama.jp
27	よこはまウォーキングポイントの取組は、日々の生活の中で歩数計を持ち歩き、立ち話のような状況の中でも話題になるほど、市民の間では普及が進んでいるように感じている。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	引き続き、ウォーキングをはじめとした運動習慣の定着や、身近な地域で参加しやすい運動の取組等の推進ができるよう、「重点取組方針」へ反映します。
28	日常生活の中に運動を取り入れる要の1つが、横浜市が推進しているウォーキングポイント制度と考えます。次期計画に今日までの質的な評価と今後の課題をより具体的に提起されることを要望します。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	後半計画に向けて、適切な評価を行い、課題に対する今後の取組について検討していきます。ウォーキング活動の継続は重要と考え、「重点取組方針」へ反映します。
29	ウォーキングポイント事業に参加し、毎日10,000歩目標で歩いているが、雨天荒天の日は歩かないので、天候との関係を調査してほしい。計画については賛成です。資料はいろいろな場で利用できありがたいです。	案にご賛同いただいたもの	横浜市健康福祉局と、東京大学住宅・都市解析研究室で協定を締結し、事業参加者の歩数傾向の分析を発表しています。天候との関係では、気候の良い時期の歩数が多くなっています。詳細は、平成28年3月2日の記者発表資料をご覧ください。
30	よこはまウォーキングポイント等筋肉を動かすことによって、病気を防ぐ(うつ、認知症)とのこと。歩くことも長い時間ではない(1時間以内)内容にしていきたい。歩数計の使い方の指導の場を作ってください。	取組の際の参考とするもの	「運動」の行動目標として、時間ではなく、「あと1,000歩歩く」や「定期的に運動する」を指標としています。歩数計の使い方については、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
31	朝食キャンペーンの今年度のチラシを拝見しました。残念です。本当に欠食率の改善を考えていらっしゃいますか？若年層の朝食摂取を増やさないと改善しないと現場ではヒシヒシと感じています。学食と一緒に安価でバランスの良い朝食を考えたり、コンビニチェーンと協力してメニュー開発等、身近で誰でも利用できる形で実施してください。レストランやホテルでは毎日食べられません。昨年参加して感じたことです。今年こそ改善されると期待していたのですが残念です。	取組の際の参考とするもの	朝食欠食については取り組むべき課題であり、育ち・学びの世代からの切れ目のない取組が重要と考えています。ご意見を踏まえ、第2期横浜市食育推進計画に基づき、健康的な食生活についての周知・啓発等、取組を進めていきます。朝食キャンペーンについては、働き・子育て世代へ働きかけられるよう、工夫して取り組んでまいります。
32	食生活改善、3食しっかり食べる、野菜、タンパク質など栄養バランスの配慮が必要。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、引き続き周知・啓発の働きかけを行ってまいります。
33	「栄養」について、春夏秋冬の旬の食材を使った料理教室を実施し、そのレシピと食育についての注意事項を記載したかわら版を全世帯に4回配布しました。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
34	食生活B、稔りの世代Aとなっているが、歯で噛んで食べるのではなく、栄養摂取という点では低栄養の問題があり、どの世代も食生活の重要性の啓もうと簡単に美味しく食べられる献立の紹介や味の体験活動を、粘り強く幅広い世代をターゲットに推進していく必要があると考える。	取組の際の参考とするもの	食生活についての更なる周知・啓発を、あらゆる世代へ様々な場面をとらえて働きかけていきます。ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
35	子どもたち・大人に朝食を摂る大切さを伝えていますが、生活習慣が働く時間に大きく影響され乱れがちで、朝食抜きの働き盛りの父親にみられました。その対策を個々相談受けることもあります。	取組の際の参考とするもの	朝食欠食については、食育の観点からも、子どもとその親を含めて啓発を進めていきます。
36	食に関することで、ヘルスメイトの活動が評価されていることはうれしいです。今までの活動が、情報を発信することのほうが多かったのですが、今後は区民の皆様(年代別)からの情報の受診に耳を傾けて活動の参考にしたいと思っています。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
37	野菜を350g食べましょうというのは、全体にわかってきた様でよかったです。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
38	食生活は買った総菜+手作り品が大事。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
39	朝食抜きの根本原因は親の朝食抜きもあり得ると思う。これを改善する必要がある。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	朝食欠食について、食育の観点からも、子どもとその親を含めて啓発を進めていくよう反映します。
40	学生の朝食抜きも気になります。	案にご賛同いただいたもの	ご意見の趣旨を踏まえ、引き続き周知・啓発の働きかけを行ってまいります。
41	食生活について小学校・中学校生の親の意識がきちんとしていると思いますが、健康への感心はまだまだだと思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
42	現在はタンパク質を毎食時摂取しており元気です。低栄養予防のために一考を願います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
43	食生活では各年代朝食の摂取量がやや下がったようにお聞きしました。育ち・学びの世代なら朝食をきちんと摂ると学力向上につながる、成人期ではダイエットになる、高齢期では長寿につながる等重要性をもっとアピールすると良いのではと思いました。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、朝食摂取の重要性についての周知・啓発の働きかけを行ってまいります。
44	「ライフステージ 育ち・学び」食生活協会「スキルアップ」等の事業から、若い世代特に男性の減塩は知識はあっても実践できていない(ラーメンのスープ、調味料のかけ過ぎ)。忙しいこともあり、食事も不規則で朝食抜き、あるいはせいぜいヨーグルト程度の家庭がとて多く、子どもも十分な食事をとっていない傾向にあると痛感。これからの社会を担う世代なので今後も市での取組を強化し、職場やPTAと連携しての啓発が重要と考える。	取組の際の参考とするもの	企業、教育等の関連分野と連携し、横断的な視点で取組を進め、周知・啓発の働きかけを行っていきよう、今後の取組の参考とさせていただきます。昨年度は中学校、今年度は小中学校の依頼を受け、食育セミナーを実施し、バランスのとれた朝食や昼食の大切さの啓発を行っています。
45	稔り世代は比較的健康に注意している。ただ、メタボやダイエット概念が根強くあり、野菜を多くとって痩せることが好ましいと考える人が多く、小食から低栄養状態になる人がかなり見受けられる。「ロコモ」は浸透してきたが、今後は「フレイル」等の認知率を高め、高齢期には適切な栄養摂取が必要ということを普及させる必要があると思う。これからも市民の健康づくりの意識を変えるお手伝いをしたいと思っている。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、高齢期に適切な栄養摂取が必要であることについての周知・啓発の働きかけを行えるよう、今後の取組の参考とさせていただきます。ロコモという概念と同時に、高齢者の心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態であるフレイルについての啓発も進めてまいります。
46	「健康長寿」は体だけでなく心も健康でなければと私も常日頃思っております。「休養・こころ」が遅れているデータに人との関わりが希薄になってきているのも一つではないかと考えます。人間は一人では生きられないのですから…。個人情報も大事ですが、過敏になるのもどうかと思います。	案にご賛同いただいたもの	地域のつながり等を通したこころの健康づくりが行えるよう、本計画を着実に進めてまいります。
47	運動促進の対策として歩行を推奨する施策を実施されているということはもちろん良いとは思いますが、この世代においても心療内科の先生のカウンセリングの機会を設けるなどのメンタル的な部分での受け入れ強化を行うことも「稔りの世代」の男性にも必要な施策ではないかと思われしますので、次期の計画にご検討頂ければ幸いです。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	「休養・こころ」の今後の取組について、健康経営の推進等、働き・子育て世代のうちから早期に気づき自ら対策や予防ができるよう働きかけていきます。心の健康づくりの推進は重要と考え、「重点取組方針」へ反映します。
48	全ての世代で「休養・こころ」で、いい評価が得られていないのは、他人に自分の気持ちを伝えられる環境がメールやラインなどの通信手段がほとんどとなっている現在ですが、やはり、面と面につきあってコミュニケーションを取る方がずっと良いと思いますので、コミュニケーションの場を設ける施策も併せて次期の計画の中に取り入れて頂くことをご検討頂いたら幸いです。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	計画後半の取組において、地域のつながりや活動等を通した心の健康づくりは重要と考え、「重点取組方針」へ反映します。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
49	「休養・こころ」を「睡眠」に絞って調査されているが、睡眠のみならず心の安定や、心の満足、不安の解消等に広げてはどうか？病は気から、と言われる。強いストレスがかかると人間は病気になる。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	睡眠のみならず、心の健康づくりやライフスタイルに即した心身の休養に関する視点も重要と考え、「重点取組方針」へ反映します。
50	「休養・こころ」についてすべての世代において遅れが見え、具体的に課題を上げ、取組強化が必要と考えます。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	全ての世代において共通した課題として、取組を強化する必要があると考え、「重点取組方針」へ反映します。
51	「休養・こころ」の配慮等強調することが必要と思われれます。	意見の趣旨が案に含まれているもの	「休養・こころ」における心の健康づくりの推進は重要と考え、「重点取組方針」へ反映し、本計画を着実に進めてまいります。
52	3つのすべての世代で遅れ・困難となっている「休養・こころ」の問題につき、睡眠がとれていないというだけで、その原因分析もなく具体策も出ていませんが、さて健康づくりの三本柱の一つの「休養」についてどう働きかけをしたらよいか戸惑っています。もっと具体策の提起をお願いします。(休養・療養・保養のあり方、心のもち方、睡眠のとり方、深い眠りと寝具・照明・お風呂)	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	「休養・こころ」については、睡眠に関する正しい知識の啓発とともに、ライフスタイルに即した心身の休養に関する情報提供、地域のつながりを通じた心の健康づくりの推進が重要と考えています。今後特に取組を強化する分野として「重点取組方針」へ反映し、具体策を検討してまいります。
53	心の安息は各世代良くないようで問題だと思えます。	意見の趣旨が案に含まれているもの	ご意見を踏まえて取組を検討し、本計画を着実に進めてまいります。
54	「休養・こころ」が全年代で遅れていることは、今日精神疾患の増加が社会問題になっている中で大変に気になります。これを機に、「休養と心」に関する独自の詳細な現状分析が求められているように感じます。今後の計画に取り入れ、その結果に基づく抜本策を打ち出すことを要望します。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	後半計画に向けて、「休養・こころ」における心の健康づくりの推進は重要と考えています。今後特に取組を強化する分野として「重点取組方針」へ反映し、具体策を検討してまいります。
55	子供も大人も睡眠時間が短いことは問題だと思う。睡眠の重要性をもっと啓発すべきであろう。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	ご意見の趣旨を踏まえ、睡眠に関する正しい知識の啓発を行うよう「重点取組方針」へ反映します。
56	気になったのはEの休養・こころの評価が低いことである。生活スタイルの変化を配慮、職場環境への働きかけが重要とあり、対象者に合わせた取組が必要とあるが、その通りだと思う。具体策を早く提示して取り組んでほしい。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	「休養・こころ」については、心の健康づくりの推進が重要と考えています。今後特に取組を強化する分野として「重点取組方針」へ反映し、具体策を検討していきます。
57	冊子P.6を参照して、どの世代にも危険と思われるのは「休養・睡眠」の数値である。睡眠による休養を十分にとることが健康や健やかな成長に大切であるということを学校等の教育現場や子育てしている親たちへの啓もう活動、市民講座等で取り上げるなど様々なところからアプローチしていく必要があると考える。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	「休養・こころ」は、全ての世代において共通した課題として捉え、様々な場を活用し取組を強化していく必要があると考えています。「重点取組方針」へ反映し、周知・啓発の働きかけを行ってまいります。
58	健康寿命が延伸し、目標がおおむね順調の結果がみられ、このままの取組で平成30～34年度に進めてほしいです。ただし、休養・こころは「やや遅れ」「遅れ・困難」の評価です。Eの対策強化の実行を！精神健康につながります。	案にご賛同いただいたもの	全ての世代において共通した課題として、取組を強化する必要があると考え「重点取組方針」へ反映し、本計画を着実に進めてまいります。
59	なんとんでも休養・こころが遅れている。事業の取組も良いが、ゆったりする場の提供が欲しい、親の関わりでなく子どもと大人の関わりが欲しい。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	地域とのつながりを通じた心の健康づくりの視点も重要と考え、「重点取組方針」へ反映します。
60	育ち・学びの休養が足りてないのが心配。	意見の趣旨が案に含まれているもの	ご意見を踏まえて取組を検討し、本計画を着実に進めてまいります。
61	働き方改革が進めば「休養・こころ」の評価が少し上がるのではと考えます。職場での能力給の考え方を改めると、心が豊かになり精神的健康度もUPするのではと思います。	取組の際の参考とするもの	企業等の関連分野と連携し、横断的な視点で取組を進めていこう、今後の取組の参考とさせていただきます。
62	フルタイムで育児と就業する女性や、責任が重くなる40～50代男性の睡眠は、「何時間」とりましようというのは現実的ではないように思います。質を高める工夫や(食事、寝室の環境)、よりよい睡眠がとれるための個別の診断(例えばフローチャート式でどのタイプか等)があると、どこを優先して改善したら良いかわかりやすくなると思います。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	睡眠については、正しい知識の啓発や、ライフスタイルに即した心身の休養に関する情報提供が重要と考えています。ご意見を踏まえ、今後特に取組を強化する分野として「重点取組方針」へ反映し、具体策を検討していきます。
63	すべての世代に早寝早起きは必要です。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
64	<p>平成25年3月に10年間の健康づくりの指針「第2期健康横浜21」が策定され、健康寿命を延ばすことを基本目標とした取り組みが進められています。中間地点である今年度、横浜市より公表された中間評価によれば、「A.食生活」「B.歯・口腔」「D.運動」の分野では「おおむね順調」「順調」の評価となっていますが、「E.休養・こころ」の分野では、あらゆるライフステージにおいて「遅れ」判定となっており、今後強化が必要な分野となっています。また、平成30年からの計画後半に向けた「今後の取組の方向性」には、「睡眠などの生活習慣の見直しについて働きかける」と記載されています。</p> <p>弊社は生活者の意識と実態を洞察することにより暮らしの価値を創造し、生活者のより豊かな暮らしの実現を目指してきました。今回、こうした知見を踏まえ、横浜市の「今後5年間の健康づくりの方向性」について、意見提出および情報提供をさせていただきます。</p> <p>■健康や睡眠と密接に関係している『入浴の作用』 弊社の調査によると、入浴には汚れを落とす目的の他、心身の疲れの解消など様々な目的があげられる。どの年代でも「入浴が好き」と答える人は約8割にのぼり、日本人はお風呂好きということがわかる一方、入浴と一口で言っても入浴法は多様である。その効果の違いを知り目的に合わせて入浴法を実践することが、毎日を元気に過ごすための入浴の秘訣と言えよう。2015年9月発行のレポート「快適バスライフのすすめ」によれば、『良い睡眠と入浴は密接に関係している』こともわかっている。また、弊社の研究では、現代社会が抱える「疲労」の要因を探り、意識と実態についてまとめている。その結果、食事・運動・入浴といった生活習慣で予防を心がけることが健康状態に深く結びついている可能性が分かった。その人に適した最適な入浴方法により、睡眠の質を向上できる可能性があるのだ。</p> <p>■高齢者の健康に好影響を及ぼす『冬場の住まいの温かさ』 部屋全体を暖房している場合と、部屋の一部分のみ暖房している場合の高齢者の活動量を調べると、一部の暖房の室温は低く、活動量も少ないことが分かった。床暖房などにより部屋全体を暖めることで活動的になり、冬の家事や生活動作も快適に行えるだけでなく、日中に長時間過ごすリビングの暖かさを向上させると血圧に良い影響を及ぼすことも実証されている。また着衣も薄着になり、就寝後のトイレ回数も減ったとの事例報告もあった。</p> <p>■『浴育』のすすめ 「浴育」とは、入浴を通じて生涯の心身の健康をより良く育むために、入浴の効果や入浴方法、お風呂の楽しみ方などを学ぶこと。弊社では2007年から入浴を通じて生涯の心身の健康をより良く育むために、入浴の効果や入浴方法、お風呂の楽しみ方などを学ぶ「浴育」を提唱している。入浴習慣は子ども時代に形成されることから、正しい入浴方法を子どもの頃から習慣づけることが重要である。入浴は「体を清潔にする」だけでなく、「体を温め」、「血行を良くすることによって「疲労回復」や「こり解消」など、体の元気を保つのに役立つと言える。</p> <p>また、お風呂場は親密なコミュニケーションに最適な場所であることから、家族とのコミュニケーションがとりこい現代社会において、親子の関係を一層深めるために、お風呂の意義は大きいものになっている。</p>	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
65	働き・子育て世代の睡眠不足が気になります。晩婚、高齢化が進み、ひとりの働き手にかかる負担が増えていくと思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
66	育児と介護を一人で支える人も増えてくると思うので、眠る時間のない人もいると思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
67	過労死が大きな問題となっているにも拘わらず、休養を取りたくても取れないという現実。それがすべての世代で「休養・こころ」が「遅れ」ているということ。この危機的状況は横浜といういち地方がどう努力しても解決できる問題ではない。国の健康・労働政策の根本的改革が必須。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
68	小学校の学校保健委員会に参加している。全学年の睡眠に関するアンケートをみても睡眠不足の児童、生徒が非常に多い。横浜市をあげて睡眠に関する事業を考えてもらえないか。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、睡眠に関しては、今後特に取組を強化する分野として、取組を検討する際の参考とさせていただきます。
69	学校関係者にきいたが、自律神経を乱している小学生がたまにいる。睡眠にも関係するだろうが学校調査はできるものか。	取組の際の参考とするもの	現状では、睡眠に関しては、学習状況調査や体力テストの生活状況調査にて把握をしています。
70	横浜市に移り住んで企画に参加できた事は私にとって幸いでした。60代で特定保健指導を受けたおかげでメタボリスクが改善しました。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
71	横浜市の健診だが、個人がいつどこで健診を受けたか本人データとして蓄積されたものが毎年送付されたら良いと思う。	取組の際の参考とするもの	受診券送付時に過去の受診記録を情報提供できるよう検討していきます。
72	最終目標である健康寿命を一日でも長くするためには、若い時からの積み重ねしかないのでは、健診を怠らない。	取組の際の参考とするもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
73	特定健診は毎年受けていました。アルブミンについても健診の対象にさせていただきたく思います。だいぶ前に、ある地域でアルブミン値を対象としていることをテレビで観ました。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
74	共通項目に検診の項目があるが市内では様々な健(検)診が行われているはずである。歯科を含めた健(検)診の結果を載せて、考察の必要があると思われる。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
75	がん検診が評価Aになった事は、芸能人の方の告白でマスコミに広めた事が受診者の増加につながったと思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
76	がん検診もめんどくさいと言う人も多いです。もっともっと健康について考えて広めていったらと思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
77	稔りのがん検診、男性検数の多いのが良いことですが、女性のがん検診を増にしていくには、「危機感」を周知しては。(体験談や家族の不安等)私の家族もがんに支援の時間等で大変をしています。発信方法を検討されては。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	ご意見の主旨を踏まえ、女性のがん検診受診率向上に向けて、市民の皆様への周知方法について検討を進めてまいります。
78	駅の周囲にある喫煙スペースが完全密室型からオープン型に変更していますが、受動喫煙に対する配慮に欠けているのではないかと感じています。どうして変更になったのでしょうか。本当の意味でハマ・マナステーションになってほしいです。	取組の際の参考とするもの	屋外の喫煙については、健康増進法や県条例の対象外のため、受動喫煙の観点から規制を行うことは困難ですが、第2期健康横浜21において、受動喫煙防止啓発及び禁煙支援等の事業を行っています。喫煙禁止地区に設置している喫煙所は、吸い殻のポイ捨て及び歩行喫煙の未然防止の観点で設置しており、四方を高いパーテーションで囲い、煙が外部に流れにくくなるよう煙返しを設置するなどの工夫を行っています。
79	受動喫煙については、知らず知らずにということが多い。道行く人が歩きながら喫煙している姿がまだまだ多い。今後の対策を。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、受動喫煙対策の強化ができるよう、今後の取組の参考とさせていただきます。
80	受動喫煙から子供を守るために。 1 受動喫煙防止には育ち・学びの世代(特に小学生)から啓発が大切です。 2 喫煙してはなぜいけないか①行政機関②学校③地域団体④家族が協力、参加し、10年後、20年後に子どもたちに与える影響を話し合う。 3 学校で集会がある都度の問題を提供する。(例えば、授業参観・運動会・文化祭その他) 4 映像で受動喫煙について学ぶ。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	育ち・学びの世代から受動喫煙防止啓発を進めていきます。歩きたばこについては、関係部署と連携をとり喫煙マナーについても啓発を進めてまいります。
81	禁煙のレストランも増えてきています。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
82	歩きたばこがとてもなく少なくなっています。	案にご賛同いただいたもの	ご意見を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
83	近隣の病院周辺は喫煙による被害をかなり受ける場所です。ここ4-5年病院とやりとりをしても、張り紙をする程度で真剣な対応はしていただけません。受動喫煙の被害は全く解消されていないのです。特に、S方面行きの市営バス停留所付近では、入院患者さんや受診患者さん、見舞いの方の喫煙が多い場所です。数時間おきに病院の周辺清掃担当の方が吸い殻を掃除しますが、注意することなく喫煙者が吸い殻を路上に捨てるのを待ってから片付けます。雨の日はバス停内のバスを待つために設置されている雨よけの天井の下で吸っています。病院の周囲に喫煙禁止と札がありますが、その前に座って喫煙する患者さんもいます。病院を離れ周囲のマンション周辺で吸ってから、病院内に戻るスタッフさんらしき方もよく見かけます。病院の事務の方に連絡しても、「吸わないよう言ってます」「病院内の敷地で吸っているわけではないですから」で終わりです。禁煙外来のある病院なのに不思議な光景です。病院関係者が見回りをするわけではありません。病院関係者も通勤途中で路上で吸ってから病院内に入っています。入院のパジャマを着た喫煙者に、吸わないでくださいといったところ、「病院関係者でもないのに文句言うな」と暴力を振るわれそうになったこともあります。平日の朝、バス通学の小学生たちはタバコの煙に見送られて出発する日が多々あるのです。条例で、病院の周囲の路上を禁煙地域に指定する事は出来ないのでしょうか？どこにお願いすれば、子供たちを受動喫煙から守ることができるのでしょうか？	その他	屋外の喫煙については、健康増進法や県条例の対象外のため、受動喫煙の観点から規制を行うことは困難ですが、第2期健康横浜21において、受動喫煙防止啓発及び禁煙支援等の事業を行っています。また、喫煙禁止地区はたばこの火による危険防止の観点から、繁華街や駅前等の特に人通りが多い区域を指定しています。ご意見を踏まえ、今後も周知・啓発の働きかけを行っていくとともに、関係各課と連携の上、喫煙マナーにつきましても、ポイ捨て等の問題と併せて検討を進めてまいります。
84	全ての世代で喫煙の問題は解決されていない(受動喫煙ではなく自己の喫煙)。喫煙の問題は口とも直結するため、稔の世代で良く咬める食事と歯の本数の問題の解決の重要な項目であり、他の啓発事業と併せて卒煙も更に促す必要がある。	取組の際の参考とするもの	ご意見を踏まえ、他事業と合わせた禁煙の周知・啓発の働きかけを行えるよう、今後の取組の参考とさせていただきます。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
85	受動喫煙の関心は高まっているがスクールゾーンをすべて禁煙にできないか。公共の喫煙場所は困いがあるだけの対応が多いので完全に覆うことはできないか。	取組の際の参考とするもの	屋外の喫煙については、健康増進法や県条例の対象外のため、受動喫煙の観点から規制を行うことは困難ですが、第2期健康横浜21において、受動喫煙防止啓発及び禁煙支援等の事業を行っています。また、喫煙禁止地区はたばこの火による危険防止の観点から、繁華街や駅前等の特に人通りが多い区域を指定しています。喫煙禁止地区に設置している喫煙所は、吸い殻のポイ捨て及び歩行喫煙の未然防止の観点で設置しており、四方を高いパーテーションで囲い、煙が外部に流れにくくなるよう煙返しを設置するなどの工夫を行っています。
86	働き・子育て世代の歯と口腔に対して健診事業に目が行きがちである。健康寿命の延長を考慮すると、この世代からのロコモ啓発や良く咬める食事など病気の予防が自己への投資となることを教示する必要がある。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、育ち・学びの世代からの周知・啓発の働きかけを行えるよう、今後の取組の参考とさせていただきます。
87	育ち・学びの世代で虫歯数減少により順調となっており、働き・子育て世代での健診受診割合が改善したことでおおむね順調となっております。しかし稔りの世代では8020の目標に達しなかったことを踏まえると、健診受診割合目標数値はもっと高く設定しないといけなように思える。もっと市民に積極的に健診に流れるシステムが必要ではないか。	取組の際の参考とするもの	ご意見を踏まえ、定期的な健診受診の啓発を進めることができるよう検討をすすめてまいります。
88	育ち・学びの世代で虫歯罹患率を指標とし改善しているように見えているが、働き・子育て世代までそれがいかされているのかの判断ができず、むし歯罹患率だけを指標にし、順調とするのは如何と思う。	取組の際の参考とするもの	むし歯だけではなく、歯周病対策や、新たな課題として口腔機能の低下等に対応した取組も必要と考え、検討を進めてまいります。
89	育ち学びの世代のむし歯は減少しているが、口呼吸や異常嚥下癖などお口の機能の低下が問題となっているので、検討が必要ではないかと思う。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	新たな課題としてむし歯だけではなく、口腔機能の低下等も着目しています。課題に対応した取組も必要と考え、検討を進めていくよう反映します。
90	歯周病と全身との関係が指摘されているが、歯周病対策は進んでいないようですので、市民に向けた啓発活動が必要である。	取組の際の参考とするもの	歯周病については、糖尿病等との関連性を踏まえて、生活習慣病対策を行っていくよう今後の取組の参考とさせていただきます。
91	小学生の食事の姿勢、流し込み食べが気になる。噛む習慣づくりをしてほしい。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。栄養教諭及び学校栄養職員の研修や授業研究会の中で、食育の目標として確認していきたいと考えています。
92	歯並びに関する取り組みを考えてほしい。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
93	働き、子育て世代ですが「歯科健診を受けた者の割合は、改善した」と有りますが、妻が妊娠した時に無料健診が有り妻は、それから定期的に健診していますが、調べたら自分は、50歳まで歯周病健診を受けれないと知りました。痛く無いので必要が有ると思ってもなかなか行けません。同世代の友人もほとんど定期的に健診すると聞きません。よほど目標値が低いのかと感じます。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。定期的な健診受診や身近なかかりつけ医を持つことの必要性を啓発してまいります。
94	各世代ごとに「歯・口腔」が順調とあるが、各世代におけるオーラルリテラシーの向上が健康寿命の延伸に直結することを強く訴えてほしい	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
95	稔の世代における介護予防が重要となるが、介護予防と直結するオーラルフレイル予防を「歯・口腔」の項目に入れるべきと考える。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、新たな課題となっているフレイル等について、必要な調査・分析を進めていくよう今後の取組の参考とさせていただきます。高齢期における口腔機能の向上に向けた啓発の取組は、引き続き継続していきます。
96	稔の世代において、「なんでも噛んで食べられる」から「なんでも噛んで食べ、飲み込める」とし、運動とも関連性を持たせ「摂食嚥下機能の維持向上」を検討して頂きたい。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。摂食嚥下機能の維持向上は、高齢期において重要な取組と認識しておりますので、引き続き、市歯科医師会等と連携を図り啓発に努めます。
97	育ち学びの世代の「歯・口腔」の指標が未だ齲蝕罹患率で評価をしているのは如何なものか。口腔機能と全身の成長発育の視点に切り替える時期がきているのではと感じる。	取組の際の参考とするもの	育ち・学びの世代の指標については、国の動向を見据えながら、今後の取組の参考とさせていただきます。
98	子供世代は、両親が共働きの世帯が増える中、一人で過ごす時間が多い。ここでも、地域での見守りが大切だと思う。	取組の際の参考とするもの	地域のつながりづくりに向けて、今後の取組の参考とさせていただきます。
99	取組の方向性「学校や保育園・幼稚園等」にPTAを入れてはどうか。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
100	市は子供子育て支援に力を注いでいると聞かすが、保育所入所児童・園児に対する「食生活」「歯・口腔」に対する施策を検討する必要があるのではないか。	取組の際の参考とするもの	横浜市では保育・教育施設に勤務する職員等を対象に、市歯科医師会の医師を講師として年2回「食生活」や「歯・口腔」に関する研修を開催しています。ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
101	働き世代40、50代の母親が車に依存すると、ロコモ、サルコペニアの予備軍が増加します。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	若い世代からのロコモティブシンドローム対策を中心とした取組の推進は重要と考え、「重点取組方針」へ反映します。
102	「まとめ」の中の「それぞれの世代には運動性」があるので、「働き・子育て世代」の重要性を再確認いたしました。息子たち本人の努力も必要なことはもちろん、社会全体の改善を進め親子孫が幸せな人生でありますように願います。	案にご賛同いただいたもの	ご意見の趣旨を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
103	働き子育ての人たちがいかに大変かがボランティア活動をしてよくわかりました。	案にご賛同いただいたもの	ご意見の趣旨を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
104	気になるのは働き・子育て世代の数値が低いことです。身近な公園の遊具の充実と併せて健康器具の整備をすることで、親子の場が広がると思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。整備については周辺の状況や広さなどを踏まえ、地域の皆様のご意見を伺いながら対応していきます。
105	食品、保険、企業とのコラボは働いている人への訴求効果が高いように感じます。(家族から、今日はこんな企業が講座を開いていたとの話題にもなりました。)	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	働き・子育て世代への働きかけとして、健康経営の一層の推進を行い、企業、保険者等との連携が重要と考え、「重点取組方針」へ反映します。
106	P5まとめの下から6行目「働き・子育て世代」が重要とある。私の地区では働きかける主たる対象の「稔りの世代」にプラスして、「働き・子育て世代」へのアプローチを強化している。すでに「子育て支援」の会の参加保護者、子ども会、中学校のPTA等の団体で、健康への関心を高めてもらうことを目標にミニ講座や測定などを実施。年間スケジュールに組み込んでもらっている。また、小学校PTAへも、働きかけている。上記の保護者、PTAの役員の多くは年々入れ替わっており、毎年新しい方々へのアプローチが実現している。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、働き・子育て世代への働きかけとして、今後の取組の参考とさせていただきます。
107	横浜市における出生率の低下は今後の大きな問題と捉えるべきではないか。たとえば妊婦健診とともに妊婦やその家族に対する健診や教育、また産婦に対する健診を充実させ産後うつの問題等へも言及すべきではないか。	取組の際の参考とするもの	妊婦に対しては、妊婦健診のほか、妊婦歯科健診及び子宮がん検診の受診券を交付し、受診を促しています。また、妊婦や配偶者(パートナー)を対象とした「母親(両親)教室」を各区役所で開催し、妊娠中から産後の身体の変化や乳児の扱い方などについての知識の普及・啓発に取り組んでいます。さらに、平成29年度から、産婦に対する産後2週間及び1か月の健診への補助を開始し、産後うつを早期発見に努めています。また、地域における父親育児支援講座の開催や啓発冊子「パパブック」、ウェブサイト「ヨコハマダディ」による情報発信等を通して、父親に向けた育児支援の取組も推進しています。ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
108	「稔りの世代」の男性で、「運動」の高い評価が得られていないことに関しまして、高齢の男性の中には糖尿病となって歩くことが億劫となったり、退職後の無気力症などで運動不足になっている割合も少なからずいると思われます。	取組の際の参考とするもの	稔りの世代になっても健康であるためには、働き・子育て世代のうちから早期に気づき、自ら対策や予防ができるよう働きかけることが重要と考えています。ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
109	稔りの世代としては、「100歳まで歩きたい、人生を楽しみたい」という夢があります。その為の人生設計図の描き方のご指導をお願いします。	取組の際の参考とするもの	健康寿命の延伸のためには、第2期健康横浜21の取組テーマである「生活習慣の改善」と「生活習慣病の重症化予防」が重要と考えています。また、社会参加することが介護予防に繋がるという研究結果も出ておりますので、地域の中で人と人が繋がり生きがいを持って生活できるような地域づくりに取り組んでいきます。
110	高齢者は、自分の衰えを実感、そして肉親、友を見送る側になると意識が高まってきます。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
111	在宅介護の必要性もある為、介護食や介護についての普及支援を希望いたします。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
112	稔りの世代、65歳以上の女性はすごいです。自分の事を考えて支えていく力がみなぎっています。	その他	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
113	稔りの世代、ぜひ退職前から生きがい含め企業との協力が肝要と感じます。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	稔りの世代になっても健康であるためには、働き・子育て世代からの働きかけや、企業、保険者等との連携が重要と考え、「重点取組方針」へ反映します。
114	認知症の人も増えています。今後の課題ですね！元気づくりステーションは良いと思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、介護予防関連分野と連携し、計画を推進してまいります。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
115	稔りの世代の事ですが、特に男性が実らず落ち穂になってしまっている気がしてなりません。老人会に入っている様な男性はまだしも、午後のスーパーなどに出向くと、男性が一人で店内をさまよっている(もちろん買い物もありますが)のを見ますと、社会的損失を実感します。難しい問題とは承知しますが、行政として歩数だけでなく対策をひねってください。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	ご意見の趣旨を踏まえ、稔りの世代への地域活動の推進や、介護予防関連分野との連携が必要と考え、「重点取組方針」へ反映します。
116	ロコモに関する認知度向上は取り上げられているが、ロコモティブシンドロームの他にサルコペニアにも注意が必要であり、それらに伴いフレイルに関しての啓発が喫緊の課題ではないか。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、新たな課題となっているフレイル等については、必要な調査・分析を進めていくよう今後の取組の参考とします。ロコモという概念と同時に、筋力低下であるサルコペニア、高齢者の心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態であるフレイルについての啓発も進めていきます。
117	地域でのつながりを生かした健康づくりが必要。	意見の趣旨が案に含まれているもの	地域のつながりを通じた健康づくりの推進は必要と考え、取組を着実に推進していきます。
118	食生活、健診は順調のように見えるが、まだまだ参加していない人が多いように見える。地域への出かけ(サークル等)については、男性の姿が見られない。退職者の地域参加を考えていく事が大事。スキルを持った人が多い中、活用すべきと考える。	取組の際の参考とするもの	退職後の男性等、多くの方が地域活動に参加できるようなきっかけづくりが進むよう、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
119	家庭、近所、地域の集い、ケアプラザ、集会場、老人会、区役所等のつながりや社会参加の場での意見交換やディスカッション等で、聞く側、話す側両方を大切にすることが必要だと思います。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
120	後半5年で、高齢化はさらに進むので地域のつながりは必要になってくると思う。「つながり」の担い手となってほしい世代は「働き世代」だと思うが、会社(職場)と地域と両方は難しいので、リタイヤした人が健康で他方面に呼びかけていくしかないのでは。	取組の際の参考とするもの	退職後の男性等、多くの方が地域活動に参加できるようなきっかけづくりが進むよう、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
121	個々の健康への意識は大切だが、個々では取り組むのは難しいので、学校、職場、地域全体で取り組み進めていかなくては意識は高くないと思う。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	学校、職場、地域等で連携し、横断的な視点で取り組めるよう「重点取組方針」へ反映します。
122	仲間、地域の人とのふれ合いに、子ども達・稔りの世代も参加してとても良かったと思いました。	その他	ご意見の趣旨を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
123	健康を取り巻く状況については、個人情報を知られたくないとの意識があり、地域での「つながり」を絶つ傾向にある。特にマンションにお住みの方に多いと思う。	取組の際の参考とするもの	地域で安心して健やかに暮らせるよう、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
124	個人の善意では支えきれないものを、行政や社会全体で支えられるように地域のつながりも大切だと思いました。	取組の際の参考とするもの	地域で安心して健やかに暮らせるよう、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
125	高齢化が進み住民に1人暮らしが多くなり、東北地震の日は、個人宅へ必要品を配布したり声掛けを行いました。町内会館での防災訓練や、食事をしたり、ご近所で助け合い連絡しあうことが一番効果ありと感じてきました。	取組の際の参考とするもの	地域で安心して健やかに暮らせるよう、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
126	健康寿命の延伸には、ソーシャルキャピタルが醸成した街づくりが必須と考える。稔りの世代に対する施策にこの文言をキーワードとして載せるべきと考える。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	全てのライフステージにおいてつながりづくりは必要であると考えており、地域のつながりや活動などを通じたこころの健康づくりの推進として、「重点取組方針」へ反映します。
127	さまざまな情報やデータを見ると、ゆるやかに前進したり一歩後退したりしている。環境のちがう中でどう一人一人と向き合うか大事な事だが、身近な地域がとても大事。	取組の際の参考とするもの	地域で安心して健やかに暮らせるよう、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
128	小さな単位をよく見ていく事や、共に行動し共に考え、一歩でも前進できるよう心を通わせて行く事が大事では？	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
129	健康につきましては、伸ばそう健康寿命を重点にウォーキングで健康づくり、特定健診・がん検診の受診啓発に取組を進めてきました。特に男性の寿命が女性に比べ低く健康の関心度が薄く感じられ、60代の男性に対して講座を開催しており、地域の健康づくりに携わっていきたくと思います。	案にご賛同いただいたもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
130	地区で健康講座をしても、区としては何の評価もありません。最近では、健康を維持するための講座より、認知症の方への接し方等、現状を知り教えてほしい方たちへの思いが強く、そういう講座に皆さんが集まりやすいようです。	取組の際の参考とするもの	市や区と地域の人材・組織が連携して活動することは重要であると考えています。ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
131	市も区も次々に様々な計画を考えているようですが、ひとつのことを成し遂げてから次をやるべきではないのでしょうか？私自身、これからも皆様が笑顔で過ごせるように、せめて町内の方々の健康を考えて伝えていくよう日々行動しています。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。

第2期健康横浜21中間評価 市民意見募集回答一覧

	ご意見	対応状況	本市の考え方
132	広報などで市民に対しての健康づくりへの意識向上の働きかけが丁寧に行われており、講演会やイベントなど参加したくなるものも多く行われていると思う。今後もきめ細やかな働きかけを続けてほしい。	案にご賛同いただいたもの	今後もきめ細やかな働きかけを続け、本計画を着実に進めてまいります。
133	運動・休養・歩数計をつけて意識しています。	その他	ご意見の趣旨を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
134	年齢が高くなると、行動に移す事が大変になりますが、回覧物などよく読んで、情報を取り入れ、意識向上も必要となりますね。	取組の際の参考とするもの	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
135	今少し優しい言葉遣いで書いてほしかったです。	その他	ご意見の趣旨を踏まえ、評価の概要を分かりやすく示したパンフレット等を作成し、わかりやすく示せるよう工夫していきます。
136	歩きスマホ、車を運転しながらスマホをいじっている人が歩きながらでも見受けられます。	その他	スマホ等の使用をはじめとした前方不注視による交通事故が起きていることを受け、交通安全啓発を進めてまいります。
137	子育てで地域との関わりを担当していますが、やってくださる方が不足しており、病気になっても休めない状況です。ボランティアの高齢化でやめていくばかりです。	取組の際の参考とするもの	地域でのつながりづくりを進め、安心して健やかに暮らせるよう、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
138	私なりに良い効果がでるよう協力させていただきたいと思っております。これからもよろしくお願いいたします。	意見の趣旨が案に含まれているもの	ご意見の趣旨を踏まえ、本計画を着実に進めてまいります。
139	健康横浜21では“健康寿命の延伸”を主に訴えているが、健康日本21にあるよう“健康格差の是正”も重要な課題ではないか。横浜18区においてこの格差が浮き彫りになってきている今こそ、基本方針に載せるべきではないか。	ご意見をふまえ、原案に反映するもの	健康格差を課題として考えるほか、健康保険制度や企業等の支援や情報が届きにくい方への対策も必要と考え、「重点取組方針」へ反映していきます。